



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

# もとぶ

2014年  
11月



豊年を願う

▲渡久地区大綱引きの前に行われた道じゅねーの東方の旗頭(左)と、西方に軍配が上がった大綱引き(右下)。多彩なプログラムで観客を魅了した崎本部区豊年祭(右上・中央)。

## 目次

- 第4回本部町そばの日フェスタほか…………… 2
- コミュニティ助成事業ほか…………… 3
- 平成25年度本部町決算報告…………… 4～5
- 情報広場…………… 6～7
- 認知症サポーター養成講座ほか…………… 8

## 私たちの町

平成26年9月30日現在

世帯数	6,135 世帯 (-9)
人口	13,629 人 (-30)
男	6,919 人 (-16)
女	6,710 人 (-14)
	( ) 前月比



**国保特定健診受診率**  
 現在約**28%**(約**909**人)  
 目標値**45%**(約**1,440**人)まで  
 あと**531**人  
 【平成27年2月末まで】





11月3日は文化の日。自由と平和を愛し、文化をすすめる日です。



▲5000mと10000mの2種目で優勝した渡久地政海選手

10月19日、金武町陸上競技場において国頭郡陸上競技大会(主催・国頭郡体育協会、沖縄陸上競技協会)が開催され、本町を含む2町8村の代表選手が日頃の練習成果を競いました。  
一般男子の部では、渡久地政海選手が5000mで16分24秒74、10000mで34分46秒86、仲宗根幸栄選手がやり投で55m81、30代男子の部では、仲宗根順二選手が砲丸投げで12m3、

40代男子では、喜屋武信選手が走高跳で1m50、玉城吉春選手が800mで2分18秒20、30代女子では1000mで野口智子選手が13秒88でそれぞれ優勝しました。本町の総合順位は4位でした。  
次回の大会は、本町の開催が予定されています。今大会に参加した選手からは「次は優勝旗を勝ち取ろう」と意気込む声が上がっていました。



▲40代800mで優勝した玉城吉春選手

## 秋空のもと町代表選手の活躍光る 第51回国頭郡陸上競技大会で総合4位



▲思わず笑顔がこぼれる美味しさ

平成22年、県内初の「そばの町」を宣言し、毎年行われている本町町そばの日フェスタ(主催・町商工会)が10月18日、町産業支援センター広場で開催されました。  
この日用意されたそばは、約800食。町商工会婦人部のメンバーが本部町産のカツオ節を使い丹精込めて作っただし汁と、伝統的な本部町産の麺を使った逸品に、お代りをする人が相次ぎ、そばを提供するテントには順番を待つ人の列ができていました。カツオだしの香りが漂う会場では、子どももお年寄りも、そばの味に顔をほころばせていました。  
町商工会の松田泰昭会長は「町内で沖繩そばを提供する店舗は75箇所あり、県内外からの人気も高い。そばに欠かせないカツオ節やネギなど、昔から親しまれてきた在来の食材が見直され、その消費拡大をけん引していく原動力となる」と話し、「そばの町」PRに意欲を見せていました。



▲子どもたちにも大人気

## カツオだし香る 第4回本部町そばの日フェスタ

## 第十五期 本部町農業委員

平成二十六年九月三十日の任期満了に伴う本部町農業委員会委員選挙が同日に告示され、立候補者七名の無投票当選が決まりました。町選挙管理委員会は同日、当選者に当選証書を附与しました。委員の任期は三年で、選挙によって選出される委員と農業団体等から推薦され町長から選任される委員で構成されます。  
一般選挙後に開催された総会において、第十五期の会長に比嘉由具委員、職務代理者に知念一義委員が選出されました。



**太田 守隆**  
(字伊豆味・現)  
担当地区:伊豆味・石川



**大城 清一**  
(字辺名地・現)  
担当地区:大浜・谷茶・辺名地



●職務代理  
**知念 一義**  
(字渡久地・現)  
担当地区:渡久地・浜元・浦崎・新里・山川・豊原



●会 長  
**比嘉 由具**  
(字嘉津字・現)  
担当地区:古島・謝花・北里・嘉津字



**仲田 英夫**  
(字瀬底・新)  
担当地区:瀬底・崎本部・健堅



**渡久地 真吾**  
(字野原・新)  
担当地区:野原・具志堅・備瀬



**高良 久**  
(字伊野波・現)  
担当地区:伊野波・並里・大堂



**我那覇 隆**  
(字東・現)  
担当地区:東・大嘉陽・山里





11月23日は勤労感謝の日。国民が勤労を尊び、生産を祝い、互いに感謝し合う日です。

# コミュニティ助成事業

宝くじの収益金によって運営されるコミュニティ助成事業を活用し、子どもたちを対象とした体験学習や救命ボートなどの機材整備が行われました。

## 消防本部からのお知らせ

コミュニティ助成事業により、本部町今帰仁村消防組合消防団に「救命ボート・ライフジャケット・トランシーバー等」が整備されました。  
当管内は、台風等の災害時に冠水・浸水の被害が多くあり、その際の住民の避難・誘導、消防団員の安全確保に実用性が高いと考えられます。  
台風等による災害件数が増加する中、消防団員の活動も増加傾向にあり、当該機材を活用し本部町・今帰仁村の防災体制もさらに強固になるものと期待されます。



▲町民の安全を守るために整備された救命ボートなど

宝くじの収益金は国や地方公共団体に還元され、こうした様々な事業に役立てられています。

## マリン体験・講習会



▲7月に開催されたマリン体験・講習会

青少年の健全育成や子ども会の普及促進を図るとともに、環境保全の大切さを学んでもらおうと子ども会連絡協議会(会長・崎濱秀文)がこのたび、コミュニティ助成事業によるマリン体験・講習会を7月と10月に2回実施しました。町内の児童と育成者約120人が参加し、浜元区の「もとぶ元氣村」でサバニやカヌー体験、バ



▲10月に開催されたマリン体験・講習会

ナボートに挑戦しました。町の自然環境について、事前研修に取り組み、実際に潮風を感じながら本部町の地域資源である豊かな自然を再認識しました。  
また、子ども会活動の事例等を紹介する講演会も開かれ、参加者は今後の子ども会の取り組みについて参加意欲や期待をふくらませていました。

## 自然の恵みに感謝を込め農業をけん引

# 農業生産者が美化作業



▲本町の食文化を支える農業生産者

本町の農業団体や法人で組織する本部町の農業を元気にするネットワークの会(会長・宮城達彦)が10月8日、具志堅地区ハーソ公園前の国道505号線沿道で、今年3回目の美化作業を行いました。

当ネットワークの会は、本部町の食文化を支えてきた農業生産者として、これまで培った農作業技術を活かし、自然の恵みに感謝しつつ、農業観光の視点に立った自然環境の美化活動に取り組んでいます。今回は、もとぶビジャ生産組合とJAおきなわ本部支店野菜生産部会に加え、今後の本部町の農業を引っ張る青年らが組織する本部町青年農業者の会(会長・上原幸浩)も参加し、総勢43名が汗を流しました。

田んぼでは稲穂が垂れ、畑では作物が実り、秋晴れが広がる涼しさを感じる季節、背丈の伸びた雑草や歩道を覆うほどの雑草を刈る姿と田園空間に、道行く人々の笑顔がこぼれていました。

## 平成26年度

# 本部町小学生バスケットボール交流大会

## 球技を通して親睦を深める

バスケットとバレーボールを通して小学生同士の交流を深め、本部町子ども会活動の普及・促進を目的に10月5日、本部町小学生ミニバスケット・バレーボール交流大会(主催・町子ども会育成連絡協議会)が本部町民体育館で開催され、町内からバスケットボール13チーム、バレーボール4チームが参加しました。大会組合せは、男子チームと女子チームの対戦や、混成チーム、学年別の対戦などもあり、各試合熱戦が繰り広げられる中、参加児童は、交流を楽しんでいました。



▲熱戦を繰り広げる児童たち



11月14～16日は離島フェア。沖縄セルラーパーク那覇に県内離島特産品が勢ぞろい。本部町からは水納島が出演します。

# 平成25年度本部町決算報告

平成25年度の歳入歳出決算認定が、去る9月30日に本部町議会において認定されましたのでそのあらましをお知らせいたします。

## 平成25年度 歳入歳出決算額

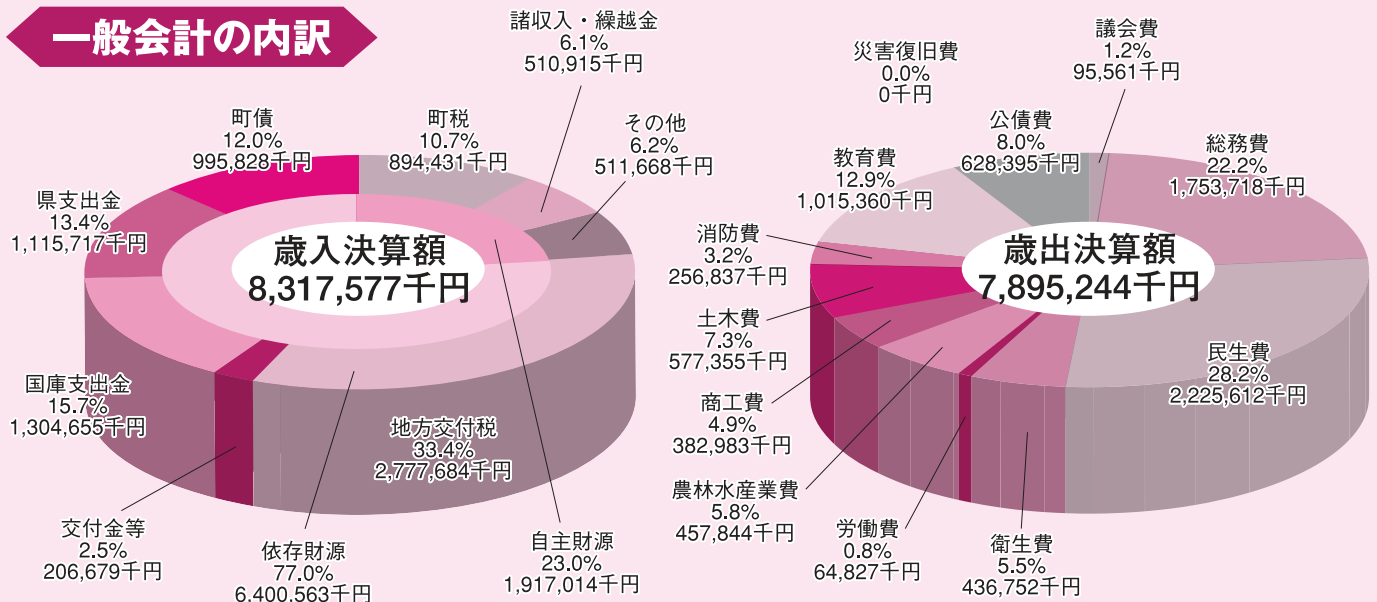
会計区分		決算額	前年度比較		
			増減額	増減率	
一般会計	歳入	8,317,577千円	380,026千円	4.8%	
	歳出	7,895,244千円	269,076千円	3.5%	
歳入歳出差引		422,333千円	110,950千円	—	
特別会計	国民健康保険特別会計	歳入	2,289,117千円	△ 51,578千円	△ 2.2%
		歳出	2,164,226千円	△ 74,799千円	△ 3.3%
	歳入歳出差引		124,891千円	23,221千円	—
	後期高齢者医療特別会計	歳入	109,220千円	1,007千円	0.9%
		歳出	108,562千円	1,235千円	1.2%
	歳入歳出差引		658千円	△ 228千円	—
水道事業会計	公共下水道特別会計	歳入	465,518千円	△ 172,256千円	△ 27.0%
		歳出	430,161千円	△ 176,825千円	△ 29.1%
	歳入歳出差引		35,357千円	4,569千円	—
水道事業会計	収益的	収入	414,500千円	21,291千円	5.4%
		支出	362,805千円	6,929千円	1.9%
	資本的	収入	182,000千円	△ 86,400千円	△ 32.2%
		支出	274,692千円	△ 85,948千円	△ 23.8%

## 町債の残高状況

平成26年3月末人口：13,654人

会計区分	残高額	町民1人当たり残高
一般会計	6,670,450,756円	488,534円
公共下水道特別会計	1,893,955,270円	138,711円
上水道事業特別会計	1,205,797,467円	88,311円
合 計	9,770,203,493円	715,556円

## 一般会計の内訳







11月9日～11月15日は全国秋の火災予防運動期間。「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

## 町民1人当たりに見る決算額

(平成26年3月末現在の人口 13,654人で算出しています。)

### ◆町民1人当たりに使われた主要経費

議会費  
6,999 円



総務費  
128,440 円



民生費  
163,001 円



衛生費  
31,987 円



労働費  
4,748 円



農林水産業費  
33,532 円



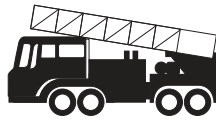
商工費  
28,049 円



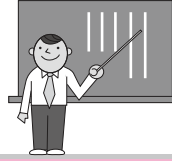
土木費  
42,285 円



消防費  
18,810 円



教育費  
74,364 円



公債費  
46,023 円



### ◆町民1人当たりが納めた税金、保険税及び水道料金

町税  
65,507 円



国民健康保険税※1  
56,808 円



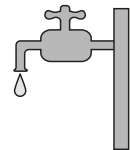
後期高齢者医療保険料※2  
25,650 円



下水道料金※3  
6,329 円



上水道料金※4  
15,615 円



※1: 国民健康保険税については、被保険者数 5,041人で算出しています。  
 ※2: 後期高齢者医療保険料については、被保険者数 1,999人で算出しています。  
 ※3: 下水道料金については、水洗便所設置済人口 6,827人で算出しています。  
 ※4: 上水道料金については、給水人口 13,600人で算出しています。

## 用語説明

- ★議会費・・・町議会議員の報酬や町議会の運営活動に使われる費用です。
- ★総務費・・・町の全般的な管理事務経費であり、町税、戸籍、統計、広報、選挙、交通安全対策、コミュニティの推進、その他内部管理事務などに使われる費用です。
- ★民生費・・・住民に一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費であり、高齢者や障害者、乳幼児のための福祉などに使われる費用です。
- ★衛生費・・・住民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費であり、各種検診や予防接種、公害対策、ごみの収集・処理、リサイクルの推進などに使われる費用です。
- ★農林水産業費・・・農林水産業の振興や農道、漁港等の維持整備に使われる費用です。
- ★商工費・・・商工業の振興、観光事業等に使われる費用です。
- ★土木費・・・道路、公園、港湾、町営住宅等の維持整備などに使われる費用です。
- ★消防費・・・消防、災害対策、救急活動などに使われる費用です。
- ★教育費・・・教育委員会、幼稚園・小・中学校などの学校教育、文化・スポーツの振興などの社会教育に使われる費用です。
- ★公債費・・・町の借入金(町債)を返済する費用です。



11月はエコドライブ推進月間。地球と財布に優しいエコドライブを始めましょう。

## 平成27年度・町営団地の空き屋待ち募集

◎平成26年11月現在、町営住宅は全戸数空きのない状態ですが、空き次第入居できるように平成27年度対象の空き屋待ち入居予定の方を募集します。

### 【申込用紙配布】

平成26年12月1日(月)～12月12日(金)

午前9時～午後5時まで(午後12時～13時及び土日祝祭日を除く)

### 【受付期間】

平成26年12月1日(月)～12月12日(金)

午前9時～午後5時まで(午後12時～13時及び土日祝祭日を除く)

### 【募集団地名】

謝花団地(20戸)・谷茶団地(14戸)・伊野波団地(8戸)・伊豆味団地(8戸)・北里団地(8戸)・新里団地(24戸)・崎本部団地(12戸)・瀬底団地(12戸)・健堅団地(12戸)・崎本部第2団地(8戸)・山里団地(6戸)・辺名地団地(16戸)・瀬底団地第2棟(6戸)・伊豆味第2団地(16戸)

【※伊豆味第2団地についてはオール電化導入・エレベーター設置】

### 【申込方法】

所定の申込用紙に所得証明書・住民票謄本・町税完納証明書・資産証明書(無資産証明書)・その他必要書類を添えてお申込み下さい。

### 【入居順位】

公開抽選により待ち順を決定します。※1年間有効

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

【家賃】世帯所得に応じ個々に算定し決定します。

お問い合わせ 本部町建設課 TEL.47-2111

※申込者または同居者が暴力団員等と判断された場合は、入居できません。

## もとぶ町観光アクセス道路愛称募集

もとぶ町観光アクセス道路の愛称を次の通り募集致します。

### 【募集する道路(区間)】

- ①国道449号線(崎本部～浦崎交差点)
- ②国道505号線(浦崎交差点～北里・具志堅)
- ③県道84号線(渡久地～伊豆味)
- ④県道114号線(浦崎交差点～海洋博・新里)
- ⑤県道115号線(東交差点～山里・大堂)
- ⑥県道172号線(瀬底～健堅)
- ⑦臨港道路(渡久地～谷茶海岸沿い)※港プロムナード

### 【応募方法】

次の事項を記入の上、持参、はがき、電子メール、FAXのいずれかで応募。題名を「もとぶ町観光アクセス道路愛称募集」と記入。

応募は1人何点でも可能とするが、道路毎に1点1通とする。

①愛称(漢字等の場合は、よみがなを記入。ただし、道路は全10文字以内)

②愛称の理由・説明

③郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号

### 【募集期間】

平成26年11月1日(土)～12月12日(金)まで(当日消印有効)

※募集要項等に関しては、下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ 本部町商工観光課 TEL.47-2700

E-mail:shokan@town.motobu.okinawa.jp

## インフルエンザ予防接種実施中

本部町では、今年度も下記のとおりインフルエンザワクチン接種費用の一部を助成します。(平成27年2月28日まで)

【対象者】本部町に住民登録のある方

ただし、0歳児については、保護者が予防接種の有益性とリスクを十分に考慮したうえで、強く希望する場合に限り、接種可能。

### 【指定医療機関】

もとぶ記念病院 TEL 51-7007

もとぶ野毛病院 TEL 47-3001

やまだクリニック TEL 47-6660

北山病院 TEL 0980-56-2339

北部地区医師会病院 TEL 0980-54-1111

北部地区医師会附属病院 TEL 0980-54-0810

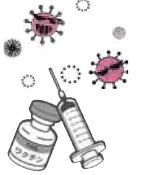
【接種料金】自己負担額 500円 ただし、2回目の接種が、1回目と異なる医療機関での場合は自己負担額1,000円

### 【留意事項】

- ①生活保護世帯の場合は、自己負担なしで接種できます。接種前に保険予防課予防班で証明書を受け取ってください。
- ②契約医療機関以外の医療機関に入院している方、施設等に入所している方で接種を希望する方は、保険予防課までお問い合わせください。
- ③上記の契約医療機関以外での接種は全額自己負担となります。

※平成26年度の国保特定健診を受診した方に、インフルエンザ予防接種の無料券を配布しています!!

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2103



## 特別支援教育支援員の募集

学生の方も応募可能です。

【雇用元】本部町教育委員会

【勤務先】本部町立本部幼稚園

【職名】特別支援教育支援員

【業務】特別な支援を要する幼児の支援全般

【賃金】日給5,900円×月勤務日数(月給制)

【勤務時間】午前9時30分～午後6時15分(内1時間の休憩含む)

### 【勤務日数・採用人数】

- ・A形態:週3日勤務 1名
- ・B形態:週2日勤務 1名

2名で週5日を分担

※ともに週29時間以内の勤務時間となるようにします。

※週毎のA・B勤務形態の交替等、相談に応じます。

・C形態:週5日勤務の場合 1名のみの採用

【各種保険】雇用保険・労災保険

【採用日】面接・選考後に随時～平成27年3月31日(応相談)

【応募書類】必要書類

①履歴書(写真貼付)

②採用後その他必要書類の提出あり(本部町の様式に記入)

【選考】随時

【応募先】〒905-0212 本部町字大浜874番地1

本部町教育委員会 学校教育班

お問い合わせ 本部町教育委員会 TEL.47-2206

広告

広告



11月は子ども・若者育成支援強調月間。家庭や地域から子どもたちの健全育成を進めていきましょう。

大事な投票、忘れずに！



## ご寄付 ありがとうございました。

本部町ちゅらまちづくり応援基金へ

<香典返し>

平良 栄徳様 本部町 故平良 シゲ様 15万円

## 成人式のお知らせ

平成27年成人式を下記の日程で行います。

**【日時】**平成27年1月11日(日) 受付:午後2時～ 開式:午後3時～

**【場所】**本部町中央公民館大ホール

**【対象者】**平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれで、現在本部町に住所を有する者又は、平成22年以降(中学校卒業後)に転出された方。

※本部町出身者で現在本町に住所を有していない方へ進学や就職、その他の理由で中学校卒業前に本部町から住所を移した方で、本町の成人式に参加を希望される場合は、下記までご連絡下さい

**お問い合わせ** 本部町総務課 TEL.47-2101

## 児童虐待防止推進月間の実施について

児童虐待に関する相談は年々増加しており、子どもの生命が奪われるなどの重大事件も後を絶たない状況です。

あなたのまわりに「虐待を受けたと思われる子ども」がいいたら、すぐに最寄りの関係機関(警察、役場、児童相談所)に連絡(通告)しましょう。

通告は、子どもを守るためのもので、連絡した人が特定されないよう秘密は守りますので、子どもを虐待から守るためのご協力をお願いします。

**お問い合わせ** 本部警察署 TEL.47-4110

## 総務省九州・沖縄地域テレビ受信者支援センター(デジサポ)からの重要なお知らせです。

～今帰にテレビ中継局(乙羽岳)を受信している皆様へ～

平成26年10月27日(月)から、地上デジタル放送のチャンネルが変更になります。デジタルテレビの多くには自動的にチャンネル設定を行う機能がありますので基本的に設定等は不要です。映らなくなった場合は、テレビ受信機の「チャンネル再設定」をする必要があります。

☆NHK総合・・・リモコン番号(1)17chから38chに変わります。

☆NHKEテレ・・・リモコン番号(2)13chから40chに変わります。

☆琉球放送・・・リモコン番号(3)14chから34chに変わります。

☆沖縄テレビ放送・・・リモコン番号(8)15chから32chに変わります。

☆琉球朝日放送・・・リモコン番号(5)16chから42chに変わります。

**お問い合わせ**【チャンネル変更コールセンター】TEL.0120-922-303

受付時間 平日 9:00～21:00 土日祝 9:00～18:00

※IP電話などで上記番号につながらない場合は、03-4321-0770まで。

広告



## 沖縄県知事選挙

大切なあなたの一票を!みんなそろって投票しましょう。

**投票日:11月16日(日) 投票時間:午前7時～午後8時**

**期日前投票**

**期間:10月31日(金)～11月15日(土)**

時間:午前8時30分～午後8時

場所:本部町立博物館町民ギャラリー(字大浜・教育委員会敷地内)

投票日に仕事や旅行レジャー、冠婚葬祭などの予定がある方は、事前に投票することができます。

投票には投票所入場券(ない場合は身分を証明できるもの)をご持参ください。

**お問い合わせ** 本部町選挙管理委員会 TEL.47-2358

## 第32回もとぶ展開催・作品募集

**【開催日時】**12月12日(金)・13日(土)・14日(日)

午前10時～午後7時まで ※14日は午後6時まで

**【会場】**本部町民体育館

**【作品募集期間】**平成26年10月21日(火)～11月21日(金)

午前9時～午後5時まで ※土日祝日を除く

**【申込方法】**所定の出品申込票に必要事項を記入の上、本部町教育委員会へ提出

**お問い合わせ** 本部町教育委員会 TEL.47-5211

## 住民課よりお知らせ!!

平成27年4月より、お客様にお持ち帰り頂く封筒を広告入りにしようと考えております。

町内の企業・各団体の皆様で「興味がある」又は「詳しいお話を聞いてみたい」と思われた皆様は下記協会宛にお気軽にお問い合わせ下さい。皆様の御協力お待ちしております。

**お問い合わせ** 株式会社 郵宣協会 担当:川(カワ) TEL.0120-993-622

## 11月30日は「年金の日」

名護年金事務所では、予約制による年金相談を実施しています。

●電話での予約申込方法

0980-52-2522(お客様相談室)

自動音声案内に従って番号を押してください。1(年金請求・受取・相談の予約)→2(年金相談の予約、そのほかのご用件、または、職員にご用の方) 電話の受付時間は平日8:30～17:15

●相談承り時間帯(12:00～13:00までの時間帯を除く)

月曜～金曜(祝日を除く) 8:30～17:15

第2土曜 9:30～16:00

週の初日 17:15～19:00

※年金手帳(基礎年金番号通知書)、年金証書等をお手元に準備してから予約申込してください。

※代理の方がご相談に来られる際には、委任状及び代理人であることが確認できるもの(免許証等)が必要になります。

広告





皆で考え支えていこう



# 認知症サポーター養成講座

本部高校と町役場はこのほど、認知症サポーター養成講座を開催しました。

この養成講座は、厚生労働省が進める「認知症になっても安心して暮らせる町づくり」を目指した取り組みの一つで、全国で600万人のサポーターを養成することを目標に全国で活動が行われています。

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、家族や地域の認知症の人を守り、それぞれができる範囲で認知症の人を支援していきます。

講座の講師は、沖縄県が実施する「認知症キャラバン・メイト養成研修」を修了したボランティアが務めます。

本部高校は、9月4日に認知症サポ



▲「認知症サポーター」認定の証「オレンジリング」を見せる本部高校スポーツ・基礎福祉コース3年の生徒たち

ター養成講座を開き、スポーツ・基礎福祉コース3年の生徒17名が受講しました。生徒らは、認知症の症状や現状を学び、販売店のレジで認知症の人に接客する場面を想定したグループワークを行い、どのような対応ができるか、どうするべきか意見を出し合い発表しました。

島袋麻里奈さんは講座の終了後「グループワークを通して認知症の人が感じる不安や戸惑いを感じる事ができた。悩んだり、困っている人を見かけたら積極的に声をかけていきたい」と話していました。

町役場で9月10日に行われた講座には、職員36名が参加しました。実際の業務で起こりうる場面を想定したシミュレーションが行われ、認知症の人にストレスを感じさせない確かな対応を中心に意見交換などが行われました。受講した職員からは「町民へのサービス向上のみならず、町全体の福祉向上につながる。この活動を推進するためにも、全職員の受講を目指そう」といった声も聞かれました。

町地域包括支援センターでは、「認知症サポーター」の養成を推進しています。認知症サポーター養成講座の開催を希望する地域・職場・団体がございましたら、開催日時と場所を決め、下記までお申し込みをお願いたします。申し込み後、沖縄県認知症サポーター・キャラバン事務局より、ボランティア講師が派遣されます。

受講者には、「認知症サポーター」としての証「オレンジリング」をお渡しします。(事業所向けのステッカー等もあります)

認知症は、85歳以上で4人に1人になると言われています。認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのため、この活動にご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ 本部町地域包括支援センター ☎47-2165  
お申し込み 沖縄県認知症サポーター・キャラバン事務局 ☎098-866-2214

みんなで本部町の景観を考えよう！！

## 本部町景観意見交換会

景観重点地区指定に向けた住民意見交換会を開催します！

本部町では、町民の共通の財産である良好な景観を守り・育み、次世代へと引き継いでいくため平成23年度に本部町景観計画を策定し、「備瀬地区」、「記念公園周辺地区」の2か所の重点地区を指定しました。

そこで、新たに下記の2か所の景観重点地区の指定に向け、町民の方のさまざまな意見を反映するために住民意見交換会（ワークショップ）を下記のとおり開催致します。良い景観の形成を図るためにも多くの町民の皆様のご参加お待ちしております。

### 名護本部線周辺地区（仮）

目的

本部町の主要幹線道路である名護本部線の道路改良事業が始まることから、新たに良好な道路沿道景観の創出について、意見交換することを目的とします。



開催日時 第1回 平成26年11月18日(火)  
第2回 平成26年12月 4日(木) 午後7時～  
第3回 平成26年12月11日(木)

開催場所 東区公民館

### 八重岳桜の森公園周辺地区（仮）

目的

良好な自然景観を有する山間部であり、日本一早い桜まつりの開催場所として観光振興の重要な拠点であることから、良好な景観を保全するために、意見交換することを目的とします。



開催日時 第1回 平成26年11月13日(木)  
第2回 平成26年11月26日(水) 午後7時～

開催場所 伊野波区公民館

【お問い合わせ】本部町建設課 TEL.47-2111